

## 米の生産費

前提条件 JA福井県の平成6年度利用料金(座談会資料より)  
 田 2ha(平均耕作面積) 収穫 8俵/10a 労働力 1名  
 作付け品目 コシヒカリ 苗・JA硬化苗 乾燥調製・JAカントリ 福井県最低賃金 984円

### 減価償却資産

機械名	品名	価格(万)	償却年数	低率・定額	償却率	償却額
トラクター	28馬力キャビン	450	7年	定額	0.143	643,500
田植え機	6条植え施肥付き	250	7年	定額	0.143	357,500
コンバイン	3条刈り30馬力	450	7年	定額	0.143	643,500
溝切機		20	7年	定額	0.143	28,600
軽トラック	ダイハツハイゼット	110	4年	定額	0.250	275,000
農舎	50㎡軽量鉄骨	600	19年	定額	0.053	318,000
① 計		1,880				2,266,100

### 人件費

	作業時間	単価	金額	備考
春起こし	15	984	14,760	30分/10a×2ha +5時間(移動)
代掻き	20	984	19,680	45分/10a×2ha +5時間(移動)
田植え	15	984	14,760	30分/10a×2ha +5時間(移動)
溝切り	15	984	14,760	30分/10a×2ha +5時間(移動)
刈り取り	15	984	14,760	30分/10a×2ha +5時間(移動)
秋起こし	15	984	14,760	30分/10a×2ha +5時間(移動)
土改剤散布	10	984	9,840	15分/10a×2ha +5時間(移動)
畦畔管理	30	984	29,520	畔塗り・草刈り
水管理	30	984	29,520	
その他	50	984	49,200	
計	215		211,560	

### JA受委託事業に委託(令和6年度)

項目	単価	面積	委託料	備考
春起こし	8,000	20	160,000	
代掻き	8,000	20	160,000	
田植え	8,500	20	170,000	施肥・一発除草剤散布含む
溝切り	3,000	20	60,000	
刈り取り	23,200	20	464,000	フレコン・カントリ持ち込み含む
秋起こし	8,000	20	160,000	
土改剤散布	1,500	20	30,000	
② 計			1,204,000	

収入の部

項目	収穫数(俵)	単価(円)	販売金額	備考
③ 売り上げ	160	19,200	3,072,000	令和6年産米

支出の部

項目	数	単価(円)	金額	
肥料	53	4,367	231,451	40kg/10 エココシ15kg
土づくり肥料	40	3,113	124,520	取れ太郎40kg/10a
除草剤	20	3,443	68,860	1kg/10a 初期一発 ゼータタイガ1kg
防除剤	20	5,184	103,680	共同防除(ラジコンヘリ)薬剤込み
苗代金	400	900	360,000	20枚/10a
カントリ	160	2,000	320,000	乾燥調製出荷
④ 燃料代金	200	159	31,800	159円/1㍓ 軽油
⑤ 機械償却費			2,266,100	
⑥ 保守修繕費			150,000	トラクター・田植え機・コンバイン点検
人件費			211,560	984円/時間 R6年福井県最低賃金
⑦ 支出計①			3,867,971	農業機械自己完結で
⑧ 支出計②			2,520,751	機械作業をJA委託の場合
自己完結で1俵当たりの生産費			24,175	⑦/160
機械作業委託で対応の生産費			15,755	⑧/160
機械償却後は			10,012	

差し引き収益①(農業機械自己完結)	-795,971	農業機械自己完結で
差し引き収益②(機械作業JA受委託)	551,249	機械作業をJA委託の場合
差し引き収益③機械の減価償却後)	1,470,129	減価償却後

上記試算は一般的な兼業農家の試算としてみて頂きたい。土日の農業従事の為、機械投資が過大となる。

上記農業機械投資では2ha規模では収益は残らない。7年の減価償却後に収益が発生する。